

第1章 7

**スマート&マイクロコミュニティの整備が、
地方創生を実現する**

東京工業大学特命教授 柏木 孝夫 氏

第2章

国の取り組み 31

- ◆内閣府 地方創生推進室 32
まち・ひと・しごと創生とコンパクトシティなどの取り組みについて
- ◆総務省 42
ICTによる「まち・ひと・しごと創生」の実現に向けて
- ◆経済産業省 資源エネルギー庁 52
多くの成果を得た次世代エネルギー・社会システム実証事業
- ◆国土交通省 総合政策局公共交通政策部 60
交通政策基本計画の概要と地域公共交通ネットワークの再構築に向けた施策の動向
- ◆国土交通省 都市局 70
コンパクトシティの形成に向けて

第3章**自治体の取り組み** 79**◆熊本県熊本市** 80熊本市長 **大西 一史** 氏

持続可能で創造的な多核連携都市の形成

～公共交通を基軸とした熊本型のコンパクトなまちづくり～

第4章**先進企業の取り組み** 91**◆NECプラットフォームズ株式会社** 92代表取締役 執行役員社長 **保坂 岳深** 氏

Wi-Fiで観光・住民サービスが充実

～沖縄・久米島モデル～

◆大阪ガス株式会社 100エネルギー事業部東京担当部長 **岡本 利之** 氏

スマエネネットワークの構築を目指して

◆大阪ビジネスパークV2X プロジェクト …………… 108

M I D都市開発株式会社 ビル事業部O B P開発室副室長

吉村 隆 氏

株式会社竹中工務店 環境エンジニアリング本部

エネルギーソリューショングループ 課長

茂手木 直也 氏

株式会社アイケイエス 代表取締役社長 今井 尊史 氏

株式会社日建設計総合研究所 主任研究員 ユニットリーダー

鈴木 義康 氏

車とまちをつなぐE V・P H V 活用電力供給の可能性

◆株式会社大林組 …………… 116

本社 技術本部 統括部長 小野島 一 氏

スマートエネルギーシステムへの取り組み

－ Obayashi Green Vision 2050 と

技術研究所エネルギースマート化プロジェクト

◆株式会社オリエンタルコンサルタンツ …………… 124

関東支店 プロジェクト開発部 次長

株式会社オリエンタル群馬 社長

中埜 智親 氏

社会インフラ創造企業として、地域活性化を实践

- ◆静岡ガス株式会社 132
執行役員 電力事業推進部長 中井 俊裕 氏
日本初、分譲マンション内で各戸間の電力融通を可能に
- ◆清水建設株式会社 140
ecoBCP 事業推進室 執行役員 室長 那須原 和良 氏
住む人がわくわくするスマートコミュニティづくり
- ◆東京ガス株式会社 148
執行役員 営業イノベーションプロジェクト部長
穴水 孝 氏
需要側と供給側の連携でエリアのエネルギー最適化を
実現するスマエネ
～田町駅東口北地区の事例～
- ◆パシフィックコンサルタンツ株式会社 156
事業マネジメント本部 地域マネジメント戦略部 部長
日高 正人 氏
地域の新しい社会サービス提供のための
サービスプロバイダーとして

特別座談会

スマートコミュニティ社会の形成が、
地方創生、国土形成を実現する

東京工業大学特命教授 柏木 孝夫氏

奈良県生駒市長 小紫 雅史氏

パシフィックコンサルタンツ株式会社
取締役事業戦略部長 千葉 淳氏

第 1 章

スマート&マイクロコミュニティの 整備が、地方創生を実現する

柏木 孝夫 氏

東京工業大学特命教授



2016年4月、いよいよ電力の全面自由化がスタートします。これにより、これまで主に机上で議論されてきたスマートコミュニティ社会は、その実現へ向けて具体的な第一歩を踏み出すと言えるでしょう。この電力全面自由化は、エネルギーのパラダイムシフトをもたらすとともに、地域社会のエネルギー需給の自由度を高め、より安定的かつ快適な暮らしを具体化する契機になると期待されています。そして新たな電力市場の創出による地域経済の活性化を含め、各種エネルギーのスマート化、マイクログリッド化を図れば、利便性が極めて高く、かつ安心して生活できるまちづくりの基盤となり、総じてわが国全体が求めている地方創生の実現を大きく前進させることとなるでしょう。

● 電力の自由な供給を可能とするマイクログリッド

2015年4月に経済産業省資源エネルギー庁にて取りまとめられた「長期エネルギー需給見通し」(案)によると、2030年段階における望ましい電源構成のありかたとして、再生可能エネルギーの比率が22～24%と定められ、そのうち太陽光発電と水力発電がともに7%を占め、再生可能エネルギーの柱に位置づけられています。

しかし、太陽光をはじめ各種ある再生可能エネルギーはそれぞれ特性が異なるため、これを統制するのは容易なことではありません。学校の授業風景にたとえると、一つの教室内で再生可能エネルギー群がてんでに勝手なことをしてなかなか教師の言うことを聞かない、という状況によく似ています。ではどうやってこれを制御していくべきか。現在検討しているのは、これを数グループずつの班編成にまとめ、各班から代表を選び、これに教師が然るべき指示や方向性などを与える、